
「小・中学校の英語教育に関する調査」

～中学1年生の目から見た英語教育とは？～

速報版

Benesse[®] 教育研究開発センター

目次

1 調査概要	3
2 調査結果	
2-1 小学校の英語活動について	
2-1-1 学校の英語の好き嫌い(小学6年生)	4
2-1-2 学校の英語が好きだった理由(小学6年生)	4
2-1-3 学校の英語が好きではなかった理由(小学6年生)	5
2-1-4 小学校の英語活動で身についたと思うこと	6
2-1-5 中学校で役立ったと思うもの	7
2-1-6 小学校卒業までにやっておきたかったと思うこと	8
2-2 中学校の英語教育について	
2-2-1 学校の英語の好き嫌い	9
2-2-2 英語の授業の理解度	9
2-2-3 英語の授業への意識	10
2-2-4 ALTの授業頻度	11
2-2-5 英語の学習動機	12

1 調査概要

1) 本調査の目的

子ども(中学1年生)の小学校時代の経験を活かした、よりよい中学校英語教育のあり方を検討する材料として、本調査では主に以下の点について生徒の視点から明らかにする。

- ・小学校の外国語(英語)活動の成果・課題
- ・中学校の英語教育への期待・課題

2) 調査概要

時期	2011年10月上旬
対象・方法	中学1年生、及びその母親 2,688組へのインターネット調査 * 全231万人のモニター母集団のうち、30~50歳で子どもを持つ既婚者女性、約24万人に対して予備調査を実施。 このうち、公立中学(国立、及び公立中高一貫校を除く)1年生の子どもを持つ母親及び子ども本人にアンケート協力を依頼。 (子どもは母親付き添いのもとで回答)
調査体制	吉田 研作(上智大学教授) 長沼 君主(東京外国語大学専任講師) 沓澤 系 (Benesse教育研究開発センター主任研究員)

※回答者の属性(回答者の居住地域の分布、母親の就業状況、世帯年収、子どもの授業理解度等)に関して、他の公的統計等と照らし合わせた結果、以下の点で留意が必要である。

- ・居住地域では、東北・関東・北海道の回答者の比率が高い
- ・母親の就業状況では、専業主婦の比率が高い
- ・世帯年収、子どもの授業理解度等では、直接比較できるデータが少なかったが、分析・考察に大きく影響を与えるほどの課題はないと判断した

2 調査結果

2-1 小学校の英語活動について

2-1-1 学校の英語の好き嫌い(小学6年生)

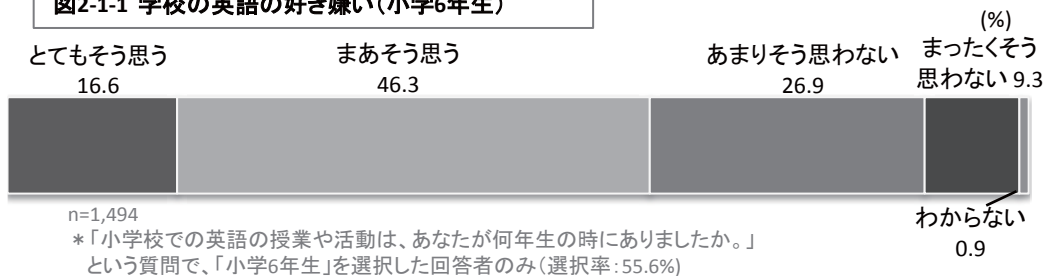
2-1-2 学校の英語が好きだった理由(小学6年生)

約3分の2の生徒が、小学6年生の時に英語が好きだった。
「英語が好きだった」生徒の約4分の3は、その理由として「授業が楽しかったから」を選んでいる。

Q 「小学6年生の時」、学校の英語学習や英語に対する気持ちについてお聞きます。

1. 英語が好きだった

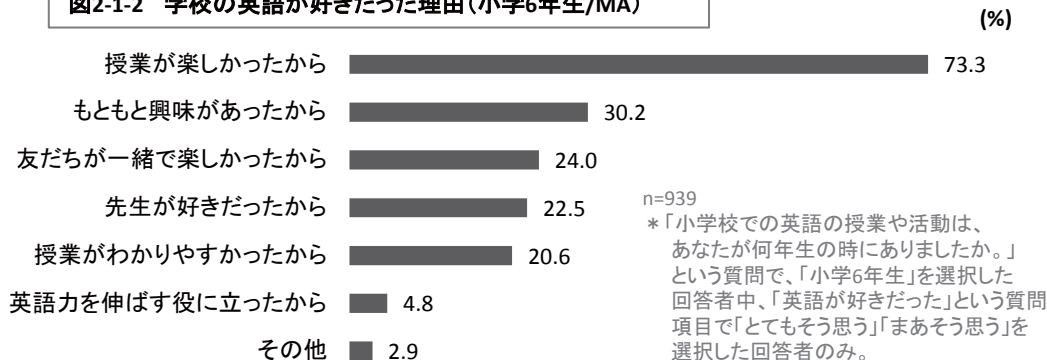
図2-1-1 学校の英語の好き嫌い(小学6年生)



Q 「小学6年生の時」、学校の英語が好きだったとのことですが、その理由は何ですか。

あてはまるものをすべて選んでください。

図2-1-2 学校の英語が好きだった理由(小学6年生/MA)



小学校6年生の時に、英語の授業や活動があったと答えた生徒は55.6%、うち62.9%の生徒が「英語が好きだった」に「そう思う(とても+まあ)」と回答している(図2-1-1)。好きだった理由としては(複数回答)、「授業が楽しかったから」が最も多く73.3%、次いで「もともと興味があったから」が30.2%である(図2-1-2)。

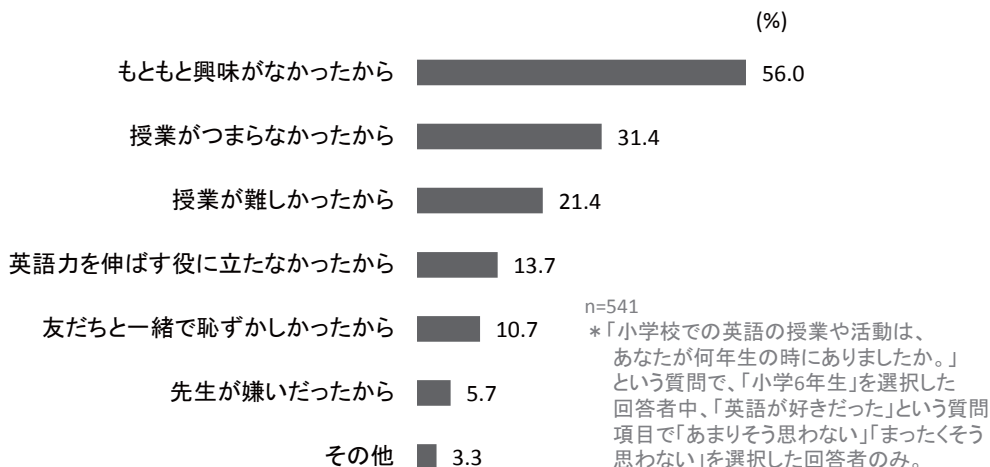
2-1 小学校の英語活動について

2-1-3 学校の英語が好きではなかった理由(小学6年生)

小学6年生の時「英語が好きではなかった」生徒の半数以上は、その理由として「もともと興味がなかったから」と回答。

Q 「小学6年生の時」、学校の英語が好きではなかったとのことですが、その理由は何ですか。あてはまるものをすべて選んでください。

図2-1-3 学校の英語が好きではなかった理由(小学6年生/MA)



小学校6年生の時に、英語の授業や活動があったと答えた生徒(回答者全体の55.6%)のうち、36.2%の生徒が「英語が好きだった」に「そう思わない(あまり+まったく)」と回答している(P4, 図2-1-1)。好きではなかった理由としては(複数回答)、「もともと興味がなかったから」が最も多く56.0%、次いで「授業がつまらなかったから」が31.4%、「授業が難しかったから」が21.4%である(図2-1-3)。

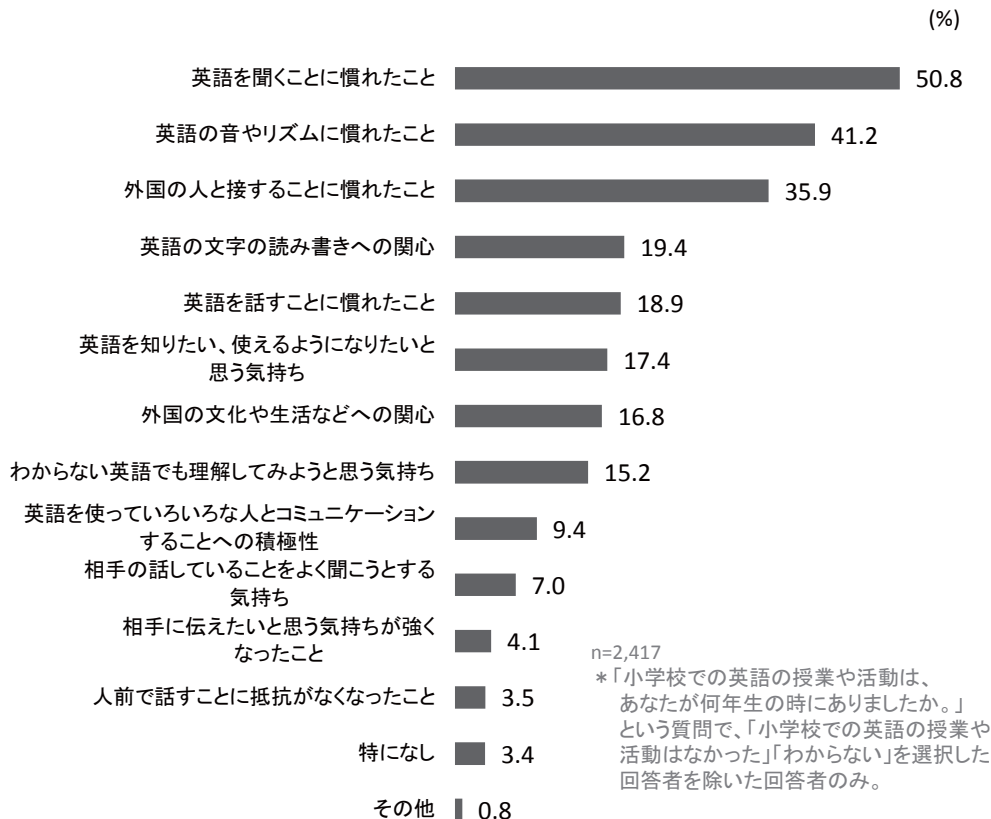
2-1 小学校の英語活動について

2-1-4 小学校の英語活動で身についたと思うこと

「小学校の英語活動で身についたと思うこと」は「英語を聞くこと」や「英語の音やリズム」「外国の人と接すること」への慣れ。

Q 小学校の英語活動で身についたと思うことはなんですか。あてはまるものをすべて選んでください。

図2-1-4 小学校の英語活動で身についたと思うこと(MA)



小学校のいずれかの学年で英語の授業や活動があったと答えた生徒に、「小学校の英語活動で身についたと思うこと」をたずねたところ(複数回答)、「英語を聞くことに慣れたこと」が最も多く50.8%、これに「英語の音やリズムに慣れたこと」41.2%、「外国の人と接することに慣れたこと」35.9%が続く(図2-1-4)。

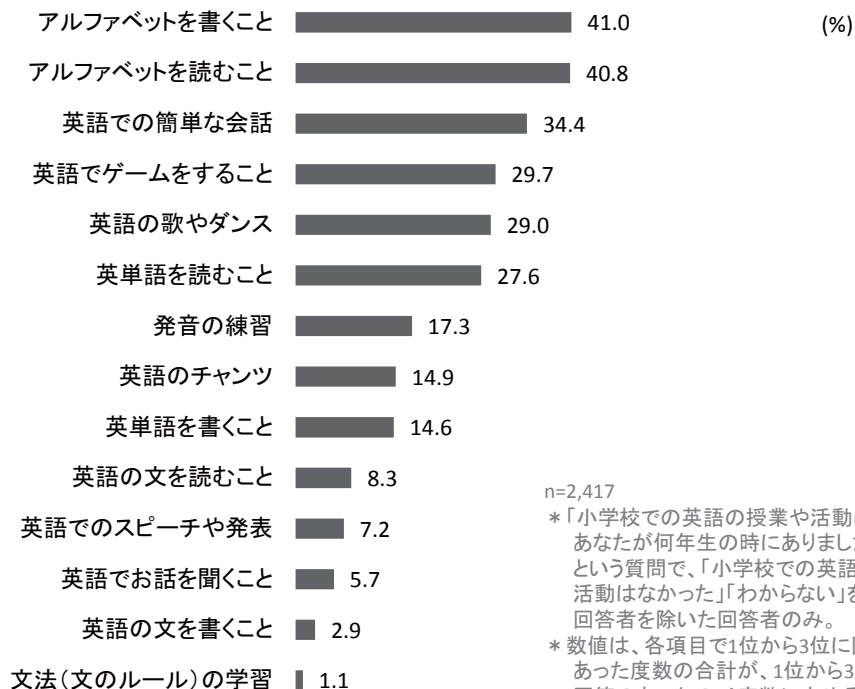
2-1 小学校の英語活動について

2-1-5 中学校で役立ったと思うもの

「中学校で役立ったと思うもの」は「アルファベット」の読み・書きがそれぞれ4割を占める。

Q 中学校に入ってから役立ったと思うものを1位から3位まで選んで番号を記入してください。

図2-1-5 中学校で役立ったと思うもの(MA/1位から3位までの合計)



n=2,417

* 「小学校での英語の授業や活動は、あなたが何年生の時にありましたか。」という質問で、「小学校での英語の授業や活動はなかった」「わからない」を選択した回答者を除いた回答者のみ。

* 数値は、各項目で1位から3位に回答があった度数の合計が、1位から3位に回答のあったのべ度数に占める比率。

小学校のいずれかの学年で英語の授業や活動があったと答えた生徒に、「中学校で役立ったと思うもの」をたずねたところ(複数回答)、「アルファベットを書くこと」41.0%、「アルファベットを読むこと」40.8%の2項目の回答が高く、これに「英語での簡単な会話」34.4%が続く(図2-1-5)。

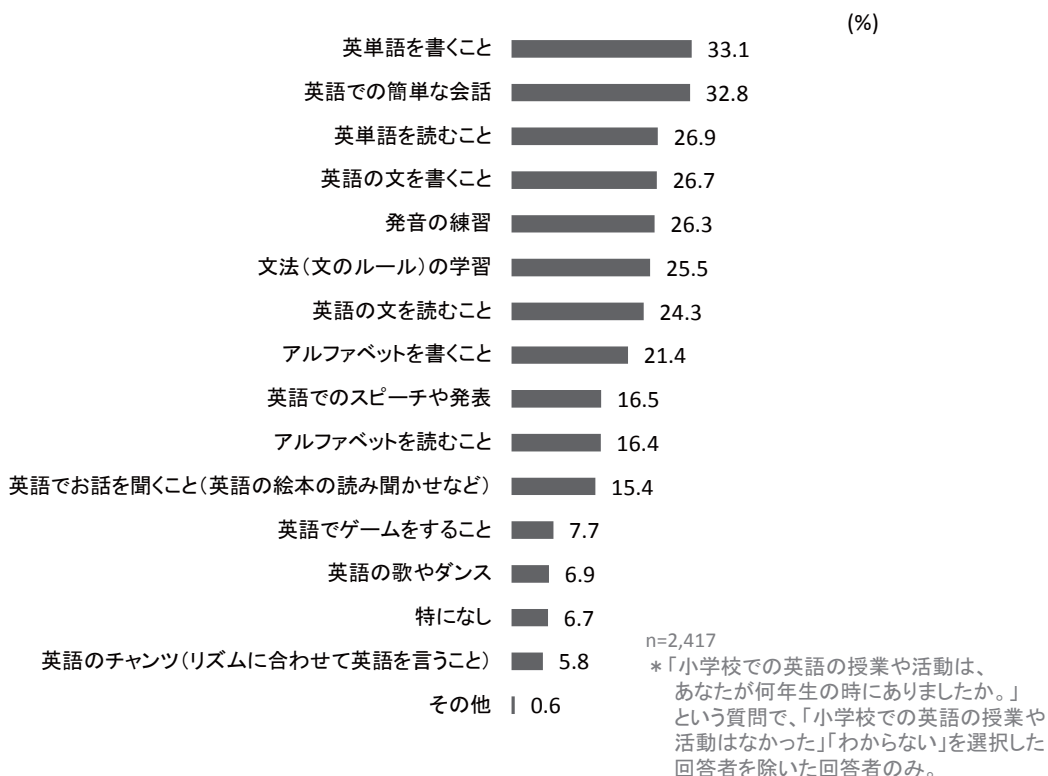
2-1 小学校の英語活動について

2-1-6 小学校卒業までにやっておきたかったと思うこと

「小学校卒業までにやっておきたかった」ことも、「英単語」の読み・書き、「英語の文を書くこと」が上位。

Q あなたが中学校に入ってから、小学校卒業までにやっておきたかったと思ったことはありますか。あてはまるものをすべて選んでください。

図2-1-6 小学校卒業までにやっておきたかったと思うこと(MA)



小学校のいずれかの学年で英語の授業や活動があったと答えた生徒に、「小学校卒業までにやっておきたかったこと」をたずねたところ(複数回答)、「英単語を書くこと」が最も多く33.1%、これに「英語での簡単な会話」32.8%が続く。一般的には、読み・書きが上位を占めている(図2-1-6)。

2-2 中学校の英語教育について

2-2-1 学校の英語の好き嫌い

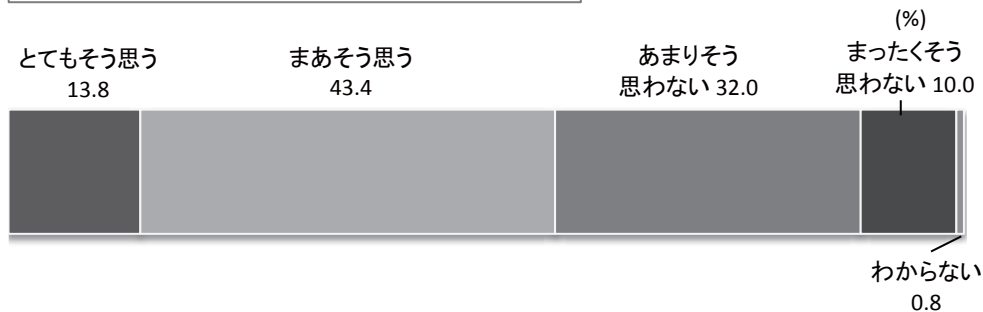
2-2-2 英語の授業の理解度

中学1年生の10月時点では、「学校で学ぶ英語は好き」な生徒が全体の半数強。約3分の2の生徒が、「70%」以上、授業を理解している。

Q あなたは英語について、どのように感じていますか。

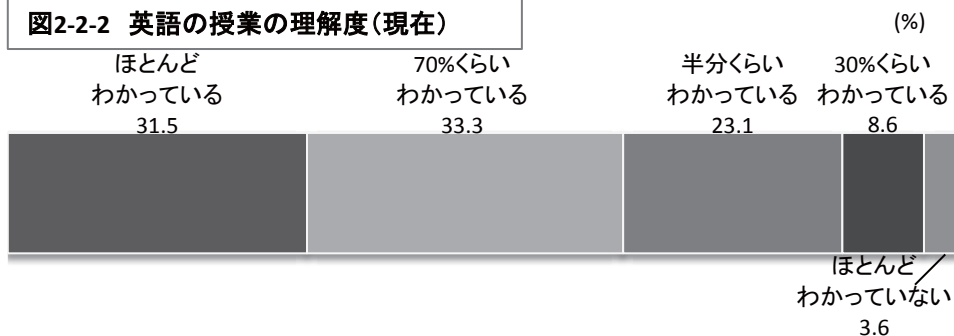
1. 学校で学ぶ英語は好き

図2-2-1 学校の英語の好き嫌い(現在)



Q あなたは、学校の英語の授業をどれくらい理解していますか。もっとも近いと思うものを1つだけ選んでください。

図2-2-2 英語の授業の理解度(現在)



中学1年生の10月時点では、「学校で学ぶ英語は好き」な生徒が57.2%と過半数を占める(図2-2-1)。また、英語の授業の理解度については、「ほとんどわかっている」が31.5%、「70%くらいわかっている」が33.3%と、全体の3分の2以上が授業内容を概ね理解していることがわかる(図2-2-2)。

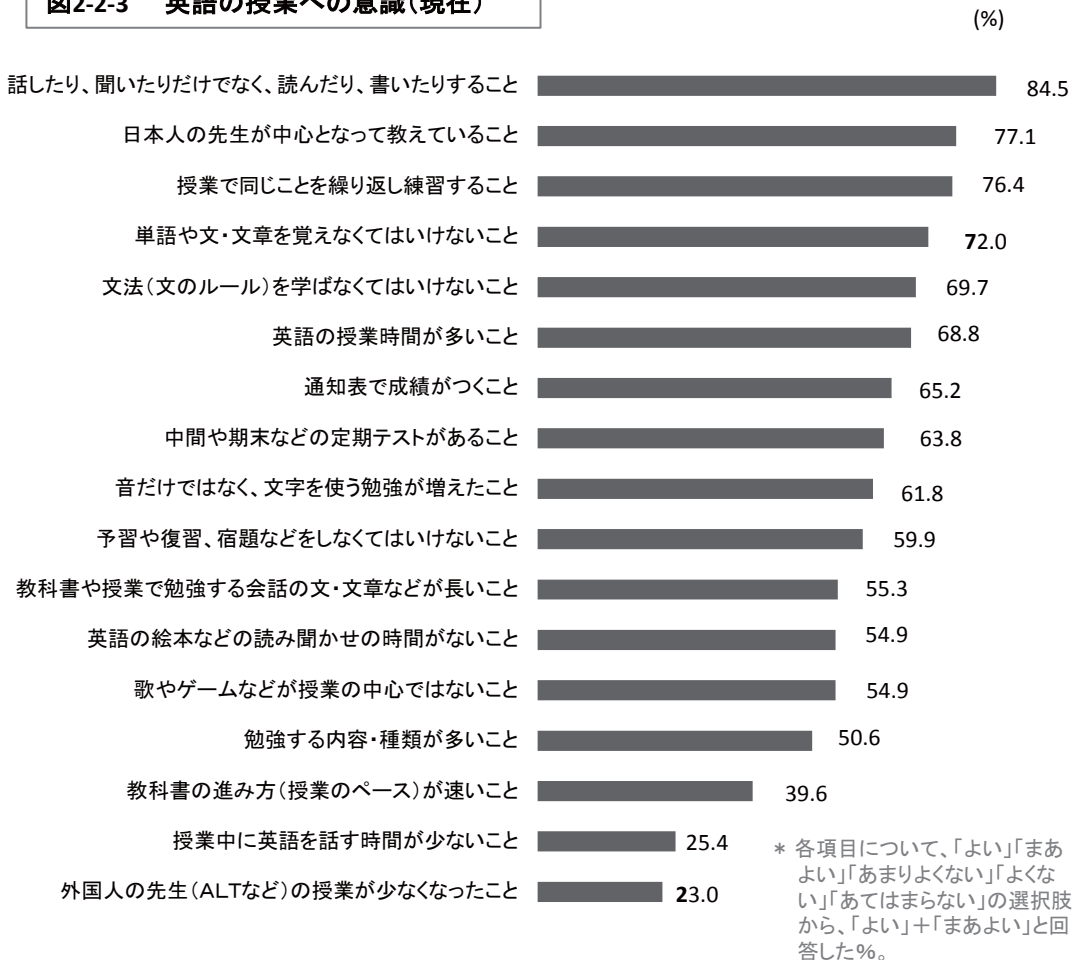
2-2 中学校の英語教育について

2-2-3 英語の授業への意識

中学校での英語の授業には概ね肯定的な回答が多いが、「英語を話す時間が少ない」「ALTの来校頻度が少ない」ことには不満。

Q 中学校に入ってからの英語の授業を、あなたはどのように感じていますか？

図2-2-3 英語の授業への意識(現在)



現在の英語の授業への意識についてたずねたところ、「話したり、聞いたりだけでなく、読んだり、書いたりすること」84.5%（「よい」+「まあよい」の合計）など、全般に肯定的な回答が多い。一方で、「外国人の先生(ALTなど)の授業が少なくなったこと」については「よい」+「まあよい」が23.0%、「授業中に英語を話す時間が少ないこと」も同じく25.4%など、肯定的回答が低い項目もある(図2-2-3)。

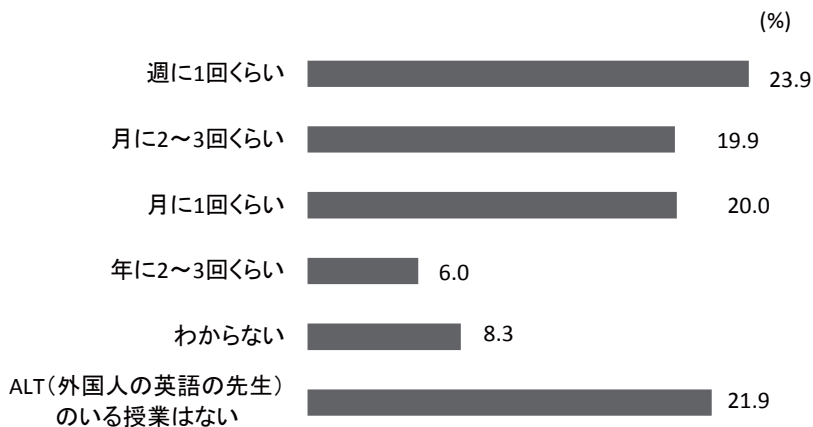
2-2 中学校の英語教育について

2-2-4 ALTの授業頻度

約5分の1の生徒が「ALTのいる授業はない」と回答している。

Q 「あなたの受けている授業の中で、外国人の先生(ALTなど)のいる授業はありますか。」

図2-2-4 ALTの授業頻度(中学校)



現在のALTの来校頻度についてたずねたところ、「週に1回くらい」は23.9%にとどまり、「ALT(外国人の英語の先生)のいる授業はない」が21.9%など、全般に外国人の英語の先生に教わる機会が少ないことがわかる(図2-2-4)。

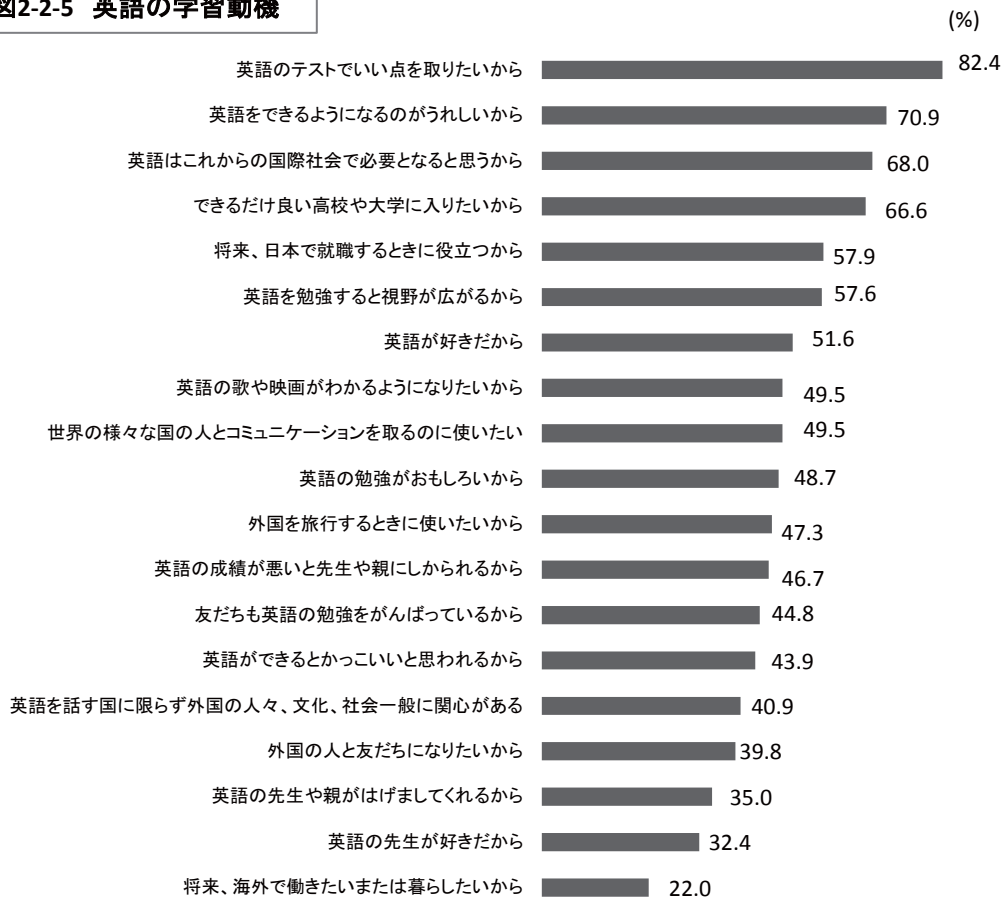
2-2 中学校の英語教育について

2-2-5 英語の学習動機

「英語のテストでいい点を取りたいから」が8割以上と最も多いが、「できるようになるのがうれしい」など、内発的な動機づけも高い。

Q あなたが英語を勉強しているのは、どうしてですか。それぞれについてあてはまるものを1つだけ選んで回答してください。

図2-2-5 英語の学習動機



英語を勉強している理由についてたずねたところ(複数回答)、「英語のテストでいい点を取りたいから」が82.4%で最も多かったが、次いで「英語ができるようになるのがうれしい」70.9%など、内発的な学習動機を選択する比率も高かった。(図2-2-5)。

◆ Benesse教育研究開発センターのWEBサイトのご案内

Benesse教育研究開発センターで実施している各種調査の結果は、以下のサイトでご覧いただけます。

<http://benesse.jp/berd/>

こちらのサイトは

ベネッセ 研究

検索

で検索できます。